

## 「腸」のこと1

# 「腸」から始まる幸せな命

ずばり、  
21世紀は「腸」の時代と言われています。

「腸」・「脳」のつながりを見ていきます…

※健康管理士専用教本ほすぴ（非売品）を参考に作成しています。

芍薬のフラワーエッセンスが「腸」を刺激しました。

デトックス効果が、予想を超えた驚きの展開でした。

これまで、  
これほどまで直接的に身体に現象として現れた  
フラワーエッセンスはなかったのですから…

いても立ってもいられず、  
腸のことを調べてみたところ、  
知らないでいたことがいろいろ出てくるのでした。

# ★ 最初に作られる器官は「腸」です。

- ・ 生物が地球上に誕生したばかりの時の生物は、細胞一つで生きる単細胞生物でした。
- ・ それが、約60兆個の細胞を持つ多細胞生物に進化してきました。
- ・ 受精卵から人間の形になっていく、最初に形成される器官は腸なのです。
- ・ 腸がのびて「口」と「肛門」ができます。  
さらに栄養をためる「肝臓」ができ、酸素をためる「肺」ができ、そして上の方が膨らみ「脳」ができます。

それなら、脳が記憶する前のことは、「腸」が記憶している？  
さらに、腸の凄さが次から次と出てくる。

## ★ 「腸」の凄い特徴は・・・

- ・ 脳と腸はつながっている。
- ・ 腸が脳にサインを送っている。
- ・ 腸は独立した神経系を持っている。
- ・ 腸の免疫細胞が病気から守ってくれている。

こうなったら、  
脳の記憶をあれこれ言う前に、  
腸のネガティブな記憶を取り除かないと埒があかない。

# ★脳と腸はつながっている。

- ・「脳腸相関」という言葉があります。  
脳と腸がお互いに密接に影響を及ぼしあうことを示す言葉です。
- ・脳と腸の密接な関係を取り持っているのが、迷走神経。
- ・迷走神経は、複雑な神経経路を形成してさまざまな末梢器官に広く分布しています。

## ★腸が脳にサインを送っている。

- ・私達は心（脳）と腹（腸）を結びつける言葉を知らず知らずのうちに使用しています。

- ・例えば、日本語では「腹が立つ」「太っ腹」「腹をくくる」「腹の虫が治まらない」「腹を割って話す」「腑に落ちない」などと言います。

- ・英語では、第六感のことを「gut feeling」といいますが、ここでいう「gut」は腸のことであり、腸が感じたものを第六感としているのは興味深いことです。

## ★ 「腸」は独立した神経系をもっている

- ・ 腸には脳に次いで1億以上の神経細胞があり、これは脊髄や末梢神経系より多く、脳とは別で、独立して自らの判断で機能しています。
- ・ 腸には体内の70%という大量の免疫細胞が宿しており、腸は病気にならないように（生体防御機構といわれます）懸命に（賢明に）働いてくれています。
- ・ 私たちは「腸の声」に耳を傾け、腸を整え、脳に良い影響を与えられるよう腸を大切にする必要があります。

★ クリスタルブーケでは、  
腸が最初にできた器官であるなら、  
脳ができるまでの記憶は、  
腸がしているのではないかと考えます。

★腸をきれいにして、幸せにできたら、  
脳に良い働きかけをしてくれると考えます。



★ クリスタルブーケの  
フラワーエッセンスの中で  
最初に、  
腸に働きかけたフラワーエッセンスは  
**次の2種類のセット**でした。

# 《デトックスシリーズⅠ・Ⅱ》

《デトックスシリーズⅠ》  
月桂樹・芍薬（白・薄ピンク）



《デトックスシリーズⅡ》  
月桂樹α・芍薬（ピンク・濃いピンク）



★ 芍薬のフラワーエッセンスが、  
腸に働きかけることが確認できて、  
クライアントさんたちに起こった現実には、  
実は、大変驚きました。

なぜなら…

フラワーエッセンスに出逢い、  
オリジナルを作るまで  
様々なフラワーエッセンスを使っていたのに、  
次のようなことが起きたことがなかったからです。

## ★ 実際に効果を実感されたクライアントさんの声

### ◇ A・Mさん (50代) ワーキングウーマン

★便が良く出る。忙しいけれど、穏やかに過ごせている。

・ワクワクしている夫を見ているのがうれしい。

★ご主人・・・仕事中心で、まじめ一辺倒だった夫ですが、  
「自由度が増した」感じですよ。

自分も楽しんでよいというワクワク感で、  
楽しんで生きようと周りも巻き込む力を発揮している様子。

※注意！ フラワーエッセンスをお使いの方の個人的感想で、成果や効果を保証するものではありません。

## ◇ K・Aさん（50代）健康管理士・調理士・ワーキングマザー

★これまでずっと、自分は負のイメージだったのが、  
「自分は小さいころから幸せだったんだ！」と心の中から湧き上がってきて、  
幸せ色に塗り替えられた感じがした。

- ・家族の良いところを見つけて気持ち良い会話が増えてきて、みんなが穏やかに気持ちよく過ごせている。
- ・普段、快便だったが、便がよく出る。

1度、緑色の便が大量に出たことで安心して眠れている。

★夫婦ともに血圧が130/80以下で安定してきた。  
体温が0.2℃～0.3℃上がった。36℃を超えた。

★ご主人・・・ボトルを置いて9時に寝て12時過ぎに3回トイレにこもった。

その後、居間でぐっすり熟睡。

・前よりも増して頼もしいし、若い部下の人たちへの気配りがていねいですごく  
いと感じる。

★子供（中1）・・・気持ちが前向きで強くなっている感じ。

・自分で閃いて自分の進路を決めて、自ら夫にプレゼンしていくようになった。

★母（70代）・・・明るく前向きになり、顔の肌ツヤが良くなっている。

★弟（40代）・・・無口だったのが前向きになって、自分からいろいろ話してくるようになった。

※注意！ フラワーエッセンスをお使いの方の個人的感想で、成果や効果を保証するものではありません。

## ◇ M・Iさん（40代）専業主婦

★生理痛がほぼない状態になった。

以前は座っていても寝ている時もキリキリ痛みがあり、1日に3回も鎮痛剤を服用していたが、痛くなりそうに念のために1回飲んだだけで済んだ。

★ご主人・・・ボトルを置いた翌日午後3時ころに1時間ほどトイレにこもった。

・気に入らないことがあると出先でも突然怒りだし一人で帰ってしまうことや、家でも突然怒りだすことが多かった。

・怒ると顔も言葉も変わり、怖かったのが、穏やかになり、怒ることも減った。何より、怒っても切り替えが早くなっている。

・落ち着いて話を聞いてくれるようになり、自分の気持ちを話すようになった。

・仕事に集中できている様子。

※注意！ フラワーエッセンスをお使いの方の個人的感想で、成果や効果を保証するものではありません。

## ◇A・Sさん（40代）健康管理士・ワーキングマザー

★夕方トイレに行きたくなり、30分こもった。（デトックスした感じ）  
パート2でも同じようにこもった。

・気持ちが前向きでメンタルが強化された感じ。  
楽しく仕事ができている。

娘（中1）と仲良くなり会話が増えた。

・飲み物を水に変えてから、顔色が良くなった。

★夫婦で子供の変化に気づき、真剣に話し合えてよかった。



★ご主人・・・ボトルを置いた次の日の朝5時半にトイレにこもった。

パート2でも同じようにこもった。

・仕事は精力的でまじめ、プライベートではちょっとルンルン気分の様子。  
気持ちのメリハリがついてイキイキしている様子。

★子供たち（中学生）・・・ネガティブな感情がまったくなく、  
自分でやりたいことの計画を立てて実行している様子。

※注意！ フラワーエッセンスをお使いの方の個人的感想で、成果や効果を保証するものではありません。

## ★ 「腸」のことを調べてみると・・・

「腸」は想像以上に複雑でした。

この「腸」のこと1

「腸」から始まる幸せな命 のPDFでは・・・

受精卵から人間の形になっていく、  
最初に形成される器官は「腸」だという事をお伝えしました。

★ 花療法×幸せ呼吸法でいい感じに幸せ変換♡

幸せ変換メソッド

「**幸せな感性**」と「**愛ある個性**」を手に入れる秘訣

メソッドでは実際に、  
腸に働きかけるフラワーエッセンスを使いながら、

「腸」のこと2

「腸」から始まる幸せ命の明るい未来のPDFで

脳と腸の関係はじめ、食生活で気をつけることなども  
学ぶことができます。

例えば・・・

- ・脳と腸は関係が深く、影響しあっていて「腸脳相関」という言葉がある。
- ・腸から脳へ信号を送っている。
- ・腸が幸せになると、その情報が脳に伝わり、脳の働きが良くなる。など…

腸が幸せに変わると、不思議なことに、たくましく変わり、可能性が広がっていきます。

※ただし、個人差があることをご承知おきください。

★花療法×幸せ呼吸法でいい感じに幸せ変換♡

幸せ変換メソッド

「幸せな感性」と「愛ある個性」を手に入れる秘訣

・ 詳細は・・・<https://cb-menu.hp.peraichi.com/>

## 「腸」のこと1

# 「腸」から始まる幸せな命

このプログラムのコンテンツは  
あなたご自身の幸せのために役立てることを限定に  
提供しています。

無断で複製し、転売、転載、配布等どんな手段でも、  
一般に提供することを禁止します。



2022.1.8. 著作・発行 / 大坂秀子